



Sailing Ahead

2025年2月号

親愛なる PIANC の会員の皆様

新しい PIANC 本部にウィンターミーティングの委員会と WG の約 130 人の会員をお迎えしました。新本部は良好な立地環境のみならず、最新の会議設備を備えています。会議の最終日には、フランダース交通・公共事業局による PIANC テナント及び関連する支援に関する正式協定が、同局の事務総長フィリップ・ボエラールト (Filip Boelaert) 氏とエステバン PIANC 会長により締結されました。これまでの 140 年間の紳士協定に基づく運営から、新しい PIANC 本部は正式な契約により運営されます。

この 2 月の活動も目白押しでした。特に注目すべきはマレーシアの PIANC セミナーで、約 150 人が参加しました。

現在、約 62 の WG が様々なテーマで活動中です。これに加え、PIANC は改めて外にも目を向け、主要国際機関との提携を進めています。ドナウ委員会との協力協定では、当該分野でさらなる活動が期待されます。

最後に、釜山での AGA (年次総会)、初のモロッコ開催となる [PIANC Mediterranean Days], 米国テネシー州メンフィスでの [PIANC Smart Rivers conference] など、今後のイベントにご注目ください。ニュースレターの購読をお楽しみいただき、どちらかのイベントでお会いできることを楽しみにしています!

ヘルト・ファン・カッペレン (Geert Van Cappellen)
PIANC 事務局長

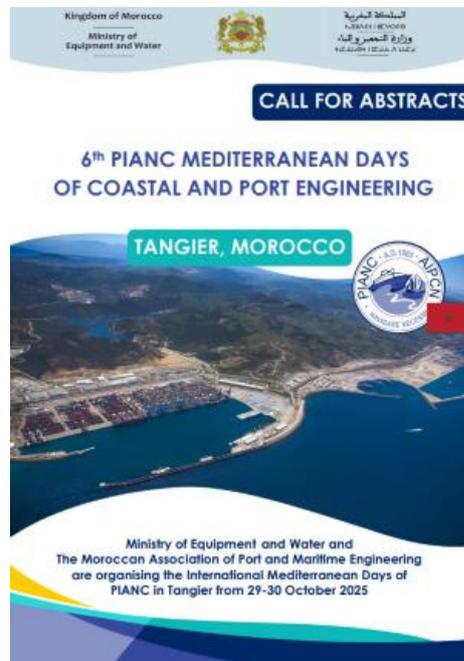
日程を押さえてください!

PIANC 地中海デイズ 2025 [PIANC Mediterranean Days], モロッコ タンジェ
2025 年 10 月 29-30 日

モロッコ水資源・設備省とモロッコ港湾・海事協会は、2025 年 10 月 29-30 日、モロッコ・タンジェにて、PIANC 地中海デイズ 2025 を開催します。

イタリア・パレルモ (2008 年), スペイン・バレンシア (2012 年), フランス・マルセイユ (2013 年), スペイン・セビリア (2018 年), フランス・セット (2023 年) で成果を収めたこの会議は、初めて地中海の北アフリカ沿岸に移ります。

PIANC 地中海デイズ 2025 の詳細については、
<https://www.pianc.org/pianc-mediterranean-days> または会議の フライヤー をご覧ください。



会議テーマは、会議フライヤーに記載されています。2025年4月30日までにアブストラクトを右記に提出して下さい。 piancmddays2025@mtpnet.gov.ma

主要日程:

- アブストラクト提出締切 : 2025年4月30日
- アブストラクトの選考およびアブストラクト採否通知 : 2025年5月31日
- フルペーパー提示の締め切り : 2025年9月5日
- 会議開催 : 2025年10月29-30日

会議に関するご質問は、[Mrs. Naima HASSINE](mailto:Mrs.Naima.HASSINE) または [Mr. Mohamed ABID](mailto:Mr.Mohamed.ABID) までお問い合わせください。

2025年10月29-30日にタンジェでお会いできるのを楽しみにしています!

PIANC スマートリバーズ会議 [PIANC Smart Rivers] テネシー州メンフィス 2025年9月8-12日

PIANC スマートリバーズ会議 2025 への登録が始まっています!
PIANC USA は、2025年9月8-12日、米国テネシー州メンフィスで PIANC スマートリバーズ会議を開催します。



PIANC スマートリバーズ会議 2025 の登録は、現在受付中です！ 今すぐご登録いただき、世界中の専門家と交流し、内陸水上輸送の持続可能な未来のビジョンを構築しましょう。

内陸水路と持続可能な河川輸送に関するこのプレミアムな国際会議では、テクニカルセッション、[テクニカルツアー](#)、[短期コース](#)、特別なネットワーキングイベントにご参加いただけます。詳しくは [こちらをご覧ください](#)。

PIANC 会員とフルタイムの学生は、登録料が割引になります。待ったなし！ **早期割引は 2025 年 7 月 1 日まで有効です。** この期間限定の割引を利用して、[今すぐ登録](#) しましょう。

PIANC スマートリバーズ会議 2025 の詳細については、[こちらをご覧ください](#)。また、本イベントのスポンサーシップに関心がある方は [スポンサーシップパンフレット](#) をダウンロードしてください！

PIANC-COPEDEC XI インド・チェンナイ 2027 年 2 月 21-26 日

2024 年 12 月 10 日 PIANC 本部、PIANC-COPEDEC XI 国際組織委員会 (IOC) とインド工科大学マドラス校 (IITM) は、PIANC-COPEDEC XI 会議を 2027 年 2 月にインドのチェンナイで開催する基本合意書 (MOU) を締結しました。

IITM は、PIANC 公式サイトと IITM の公式サイトにリンクするウェブサイトを 2025 年 5 月までに作成する予定です。IITM と PIANC は、初回アナウンスを 2025 年 5 月にデジタルフォームで配信する予定です。

PIANC 委員会からのニュース

ExCom ニュース

ExCom 2025-1 (ベルギー・ブラッセル)

2025 年 2 月 6, 7 日にベルギー・ブラッセル市内、新 PIANC オフィスビルにて、ExCom 会議が開催されました。

初日は、法的な事項や行動計画, PIANC の財務, や新設の WG の TOR(検討業務の範囲), 既設の WG の進捗状況及び各委員会の年次報告を審議。



会議では、出版物や売上高、ソーシャルメディアについても議論を行い、最後に今後の国際的な活動を検討しました。新オフィスビルのケータリンググループ提供の昼食会が開催された。



2月7日午前中は、ExCom 委員は PIANC 規約を改訂し、その後、交通・公共事業局の事務総長のフィリップ・ボーラールト (Filip Boelaert) 氏が会議に加わり、PIANC との協力協定に署名しました。



協会の設立から 140 年を経ている継続的な協力が、今回正式な契約として締結されたのは喜ばしいことです。さらに実りある連携を！



InCom (内陸水路委員会) ニュース

第 100 回 InCom(於 ブリュッセル)

InCom は、2025 年 2 月 4-5 日、ブリュッセルで第 100 回目の会議を開催しました。初日はブリュッセル港で、2 日目は PIANC 新本部ビルで開催されました。この 2 日間、世界中から 25 名以上の専門家が参加しました(対面とオンライン)。様々な WG の進捗状況と、新たな WG の提案が議論されました。

ブラッセル港での会議開催中、InCom 委員は港湾と運河周辺の施設を視察しました。委員を案内していただいたローラン・マンパイ氏(Mr. Laurent Mampae)と彼の同僚に感謝申し上げます。



ヤスナ・ムスカティロヴィッチ(Jasna Muskatirovic)
InCom 副委員長 兼 事務局長

InCom WG 249 ベルギー・ブラッセルで開催

先月、InCom WG 249(気候変動の影響に対する内陸水路インフラの適応策)がブラッセルに参集した。今回も素晴らしいことに多くの WG 委員が議論に参加, 貢献しました! WG 会議では、レポート各章のドラフトを中心に生産的な意見交換が行いました。

主要トピックは、WG レポートの主な焦点を明確にすること、読者にとって実用的な考察・検討事項(ケーススタディ)の組み込み方法、ボックス(コラム)や表、各章のリンクを付加することで、更に読みやすくする方法などです。協力的な雰囲気と見識の共有により、実りあるセッションとなり、WG レポートのドラフトをさらに改善する道筋が見えました。時間はやや短かったが、素晴らしいランチを提供してくれた PIANC に感謝いたします! 会議全体として、WG 委員の努力を一致させることで、会議は成功でした。では、本来業務に戻ります!



ニルス・フーバー & ロリアン・ファン・デル・マーク
(Nils Huber & Rolien van der Mark) WG 249 議長

MarCom (海港委員会) ニュース

MarCom(於 ベルギー・ブリュッセル 冬季委員会)

MarCom 委員会チームは、2025 年 2 月 4-5 日、ブラッセル現地(およびオンライン)で冬季委員会を開催しました。MarCom 委員 17 名が対面、15 名がオンラインで参加し、実りある会議となりました。

2 月 5 日の午後は、アントワープ港へ視察訪問しました。



MarCom WG 233 ポルトガル・シネス港に参集

2025年2月5-6日、ポルトガル・シネス港でPIANC MarCom WG 233（沿岸部施設の検査、維持、補修）会議が開催されました。対面式の会議では、米国、ドイツ、オランダ、ポルトガル、日本の専門家委員が集まりました。会議では報告書の進捗状況を確認し、各章の整理や結論に向けての全章の調整準備をしました。



会議の最終日には、参加者はシネス港の視察の機会があり、海上航行管制や、1978年と79年の嵐で被災し、80年代に修復されたことで有名な西防波堤を視察しました。

右写真

（左から、フラヴィオ・ペレイラ(Flavio Pereira)、水野剣一、エドゥアルド・モウティーニョ(Eduardo Moutinho)、ヘンク・ヴォークト(Henk Voogt)、トム・スペンサー(Tom Spencer)、カルステン・ホルステ(Karsten Holste)、ダニエル・オコナー(Daniel O'Connor)



CoCom（国際協力委員会）ニュース

CoCom 冬季委員会（ベルギー・ブラッセル）

CoComは、2025年2月5日にブラッセル現地（およびオンライン）で108回目の会議を開催しました。PIANCの戦略目標を推進するための議題に対し、委員が一堂に会しました。会議には、PIANC会長も特別ゲストとして出席し、一部の対象国について非常に有益な情報を提供していただき、一層充実した議論になりました。



PIANC COPEDEC 2027:大きな節目

会議の主なハイライトは、2027年2月21-26日、インド・チェンナイで開催予定のPIANC-COPEDEC XIをめぐる議論でした。会議テーマは「気候変動における沿岸・港湾・航路インフラの適応策」です。

CoCom委員は、実施のための事前準備の議論を行った。

- スポンサーシップ獲得のための取り組みの開始
- 2025年5月までに会議のウェブサイトとデジタルアナウンスを立ち上
- アブストラクトおよびフェローシップ申請締め切りを2025年12月31日に設定
- 2026年3月にIOC, PSC, FAC会議を予定し、計画及び実施の円滑化に努める

ターゲット国のレビュー:グローバル参加の強化

PIANCのターゲット国の包括的なレビューを実施しました。各国NSの強化, QMになるための支援などを提示しながら、各CoCom委員は、成果と進捗状況を発表しました。このレビューは、PIANCのアウトリーチ活動と成長戦略に対する重要な評価として役立ちました。

役割と責任の更新

新規就任の4名の委員の受け入れ, CoComの影響・意義をさらに最適化するため、更新した役割と責任を詳述した機構の改定の提案、審議を行いました。この再編は、運営効率を高め、各委員の力を最大化することを目的としています。

会員増強のためのガイドライン:構造的アプローチ

会員増強の促進のため、小規模なものから完全なNSへ移行するための構造的ロードマップを含む、4段階のガイドラインが紹介されました。ドキュメント回覧後、異議なしで正式に採択されました。新しいガイドラインは、PIANCの世界的な足跡拡大のためのCoCom委員の取り組みに非常に役立つ事が期待されます。

ProCom (振興委員会) との協力関係の強化

PIANC本部のリーン・ウェルテンス氏(Leen Weltens)とアン・ヴァン・シェル氏(An Van Shel)の会議参加で、CoComとProComの協力関係を強める重要な一歩となりました。今後のQM支援ドキュメントや、ソーシャルメディア契約に関する本部の計画、会員増強ツールキットなど、新たなBox環境で利用できる貴重なリソースを提供してくれました。

モハンマドレザ・アラー(Mohammadreza Allahyar)
CoCom 共同委員長

RecCom（レクリエーション航路委員会）ニュース

RecCom 冬季委員会（ベルギー・ブラッセル）

PIANC RecCom はブラッセルで開催され、各 WG で実施中の作業や、今後のイベント、レクリエーション航路インフラ分野に見られる動向について話し合いました。



今回の委員会は、レクリエーション航路の分野で揺るぎない献身と無限の情熱で委員会を率いてきた尊敬するエステバン・ビオンディ (Esteban Biondi) 委員長最後の会議でもありました。エステバン氏は、実施中 WG で活動を続けます。

次回の対面会議は、ヴェネツィアで開催される ICOMIA 世界マリーナ会議と連動して、10月に予定されています。皆様のご来場をお待ちしております！

ProCom（振興委員会）ニュース

ProCom 冬季委員会（ベルギー・ブラッセル）

ProCom は、2025 年 2 月 5 日にブラッセルの新しい

PIANC 本部ビルで会合を開きました。ProCom 委員 11 名が対面で、4 名がオンラインで参加しました。様々な ProCom の下部委員会の近況報告後、WG や NS とのつながりの強化、PIANC の世界的な認知度を高める新しいアイデア提案のため、午前中にブレインストーミングセッションを実施しました。



午後、ProCom は YP-Com 事務局長アンヤ・ブルーニング氏 (Anja Brüning) と面談し、両委員会間の相互協力について話し合いました。その後、ProCom 委員の一部は、PIANC 各委員会と WG の認知度を高めるために ProCom はどのような支援ができるかをヒアリングするため、ブラッセルで同日開催していた各委員会を訪問しました。この訪問は非常に参考となりました！

リーン・ウェルテンス (Leen Weltens)
ProCom 事務局

YP-Com（若手技術者委員会）ニュース

YP-Com 冬季委員会（ベルギー・ブラッセル）

他の委員会と同様に、PIANC YP-Com は 2 月 5 日にブリュッセルの PIANC 本部に参集した。PIANC 本部で開催された冬季委員会は、生産的で興味深いものとなり、以下の主要な議論に行った。

- YP-Com 役員会議
- PIANC YP-Com アフリカ会議
- BTV プログラムの詳細計画
- YP-Com 北ヨーロッパ会議



20 人以上の YP Com 委員が対面またはオンラインで参加し、洞察に満ちた会話となり、来年の戦略計画を立案しました。YP-Com のエキサイティングな取り組みにご期待ください！

第 9 回 YP-Com 隔年テクニカルビジット (BTV) に登録してください！



2025 年 5 月 14-16 日韓国・釜山で開催の限定イベントへの参加をお待ちしています。韓国最大で最も活気のある港で、世界中の仲間とネットワークを作り、交流しましょう。BTV 登録は若手技術者 (young professionals) には無料です。しかし、登録数に限りがあります！

心から七つの海を越えて集まる PIANC 若手技術者 (40 歳未満) を、この素晴らしい体験の一端を担うようご招待いたします。

すべての詳細と登録は、[AGA/BTV のウェブサイト](#)でご覧いただけます。ご不明な点がございましたら、組織委員長のキム・ヒョンドン Hyun Dong Kim(hdkim@pianckorea.org)までご連絡ください。

この素晴らしいイベントをお見逃しなく！

PIANC コミュニティからのニュース

PIANC 各国部会・支部(National Sections or National Divisions)より、活動実績や今後のお知らせがあります。



PIANC オーストラリア & ニュージーランド・ニュース

- [PIANC は未来への準備ができています](#) 新しい Youtube 動画を作成ほか



PIANC スペインからのニュース

- [ATPYC-ANEN 技術会議:マリーナの設計, 建設, 管理における動向と課題](#)



PIANC マレーシアからのニュース

- [PIANC セミナー2025:マレーシアのウエストポートで大成功を収める](#)

PIANC がドナウ委員会と協定を締結



2025年2月5日にブラッセルで開催されたPIANC 合同委員会の昼食会の場で、PIANCのヘルト・ファン・カッペレン(Greet Van Cappellen)事務総長とドナウ委員会のマンフレート・ザイツ(Manfred Seitz)局長は、両組織間の相互協力を強化するための基本合意書(MOU)に署名しました。

PIANC の新たな姉妹組織としてドナウ委員会を歓迎します！

出版物

発刊中（新刊）

以下の出版物が2025年1月にリリースされました。

- WG 128 (InCom): [「内陸水路の技術的・生物学的な河岸防護手法」](#) (3部構成)
Technical-Biological Bank Protections for Inland Waterways, Part 1 – Part 3
- WG 230 (EnviCom): [「自然を活用する水路インフラのグリーンファイナンス」](#)
Green Financing of Nature-Based Navigation Infrastructure
- WG 226 (EnviCom): [「港湾、水路インフラに係る諸活動から発生する水中音の影響評価と管理ガイド」](#)
A Guide for Assessing and Managing Effects of Underwater Sounds from Navigation Infrastructure Activities
- WG 186 (MarCom): [「岸壁（特にコンテナ船・クルーズ船パース）の大型船の係留」](#)

近日刊行

次の出版物が2025年3月、4月にリリースされます。

- WG 224 (MarCom): 「漁港計画」 -Planning of Fishing Ports-
- PIANC 年報 2024

[ここをクリックして、最新の出版物をご覧ください!](#)

PIANC 会員になって節約しましょう。
PIANC の出版物がすべて無料でダウンロード出来ます!

プラチナ会員からのニュース

シバタフェンダーチーム(SFT: SHIBATAFENDERTEAM)からのニュース

SFT は、「PIANC 防舷材ガイドライン 2024」に関する最初のセミナー・セッションをフランス語とポルトガル語で開催します。

PIANC の長年のプラチナ会員として、SFT は海洋業界の教育促進に注力しています。このコミットメントに基づき、私たちは PIANC 防舷材ガイドライン 2024 に関する最初のセミナーをフランス語で開催しました。

フランス語圏(ヨーロッパ, アフリカ, 北米)から 30 人以上の専門家が参加し、新しいガイドラインの重要な洞察と実用的な意味合いを探究しました。参加者から、業界の地域や業界のステークホルダーに対する密接なアプローチの必要性を再確認しました。

SFTの取り組みを継続し、PIANC 防舷材ガイドライン 2024 をより多くの方々に知っていただくため、このセミナーをポルトガル語でも開催します。このセッションは、新しいドキュメントの主要な側面を包含し、ポルトガル語を話す専門家が、防舷材システムにおける設計基準の変化に対応出来るようにします。

近日中に、日付と登録についての詳細をお知らせします。ご興味のある方は、marketing@sft.group までご連絡ください。

SFTの2025 PIANC マレーシアセミナー参加と工場施設の視察

2月18-19日、マレーシアのウエストポートにて、ポートケラン管理者、ウエストポーツ・バーハッドとスパルタン・マリタイムの共催によるPIANC セミナー2025が開催され、業界の専門家が一堂に会し、最新の研究と開発に関する見識を交換しました。

長年にわたるPIANC プラチナ会員として、スポンサーやスピーカーとして貢献できたことを誇りに思います。当初の同僚であるトーレ・コルモルゲン氏(Thore Kollmorgen)は、「持続可能なソリューションのためのエンジニアリングと製造の活用:フェンダーシステムの総合的アプローチ」を発表しました。また、総合的アプローチの重要性だけでなく、製造プロセスとサプライチェーン管理全体も強調しました。

イベントの最後には、PIANCのフランシスコ・エステバン・レフラー(Francisco Esteban Lefler)会長とヘルト・ファン・カッペレン(Geert Van Cappellen)事務総長が、最先端のラバーフェンダー製造施設を訪問しました。シバタ・アジアと親会社であるシバタ工業のシニアリーダーが同行し、ゴムの合成から検査まで、生産の全ての段階をカバーするマレーシアの施設を見学しました。製造と検査力を高めるために、常に改善を続けており、当社最大CSS3000セルフェンダーを含む、全てのフェンダーサイズの性能テストが行えます。



SFTは、本イベントの成功に対し、主催者に感謝の意を表するとともに、PIANC 会長・事務総長の訪問と貴重な議論に対しても御礼申し上げます。世界をリードするフェンダーメーカーとして、私たちはフェンダー業界基準の活用を推奨するPIANCの使命をサポートすることに、引き続き取り組んで参ります。

エンパル・ドルツ・ゴンザレス(Emper Dolz Gonzalez)
SFT(シバタ・フェンダーチーム)スペイン

トレルボルグ・マリン & インフラストラクチャー (Trelleborg Marine & Infrastructure)からのニュース

トレルボルグ, 2025 PIANC マレーシアセミナーに出席

当社は、2月18日～19日に Westports Bhd の会議場で開催された「2025年マレーシア PIANC セミナーおよび現地視察」のスポンサーを務めることができ光栄です。ポートケラン港湾局の後援を受け、Westports Bhd, Spartan Maritime Sdn Bhd, KASI, DHI Water & Environment (M) Sdn Bhd の共催により開催されたこのイベントには、海事の専門家たちが集まり、港湾開発、持続可能性、気候変動への強靭性、脱炭素化、デジタル化、環境管理などの主要なトピックについて議論しました。

セミナーでは、トレルボルグ社のジェイソン・プング (Jason Png) 氏が、ガス移送ソリューション、海洋フェンダー、重要インフラ向けのシーリングシステムなど、海洋及びインフラ部門向けのトレルボルグ社の幅広いソリューションについて洞察に富んだプレゼンテーションを行いました。また、海上フェンダーにおける最新のイノベーション2つを紹介しました。

1つは、フェンダーのトレーサビリティを向上させ、メンテナンスプロセスを合理化する「トレルボルグ・ラバー・フェンダーQRコードシステム」です。もう1つは、デジタルプラットフォーム「トレルボルグ・インフォメーション・ゲートウェイ (TIG)」で、これは、現場に設置されたトレルボルグのフェンダーに関する情報、メンテナンス・リマインダー、フェンダーの詳細な図面や仕様書へのアクセスをユーザーに提供します。これらのソリューションは、進化する海事産業のニーズに応え、よりスマートな港湾を実現するためのイノベーションを推進するという当社の取り組みを体現しています。

アレクサンドラ・ヤン (Alexandra Yang)
マーケティング取締役

以下は PIANC のプラチナパートナーです。



ソーシャルメディアでPIANCをフォローしてください！



PIANC @ <https://www.pianc.org/> にアクセス

<https://www.pianc.org/join-pianc/> で PIANC 会員になる